

## 地域の課題解決と地域社会の活性化、市民サービスの向上を目指す ポーラ、山口県宇部市との包括連携協定を締結

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：小林琢磨）は、この度、山口県宇部市（市長：篠崎圭二）と、相互に連携を強化し、協働及び共創による取組を推進することにより、宇部市における諸課題に迅速かつ適切に対応し、地域社会の活性化及び市民サービスの向上に資することを目的とした包括連携協定を締結いたしました。

山口県宇部市では、現在9カ所のポーラショップで、56人のビューティーディレクター※が活躍しています。本協定締結前から、市が運営する子育て支援拠点にて産後女性へのハンドトリートメントサービスの実施や、高校での就職活動に向けたメイクアップレッスン、小中学生向け職業体験イベントへの出店など、幅広い分野で地域の皆様に寄り添う活動を続けてまいりました。

ポーラは、全社のサステナビリティ方針として「We Care More. 世界を変える、心づかいを。」と掲げ、美容と健康という枠組みにとらわれず、人・社会・地球、そのすべてをケアするために、一人ひとりが何ができるかを考え取り組んでいます。また、2029年に迎える創業100周年に向けて、SDGsの目標数値を設定。そのうちの一つに「ジェンダー、年齢、地域格差、様々な“壁”の解消」があります。本協定の締結をきっかけに、山口県宇部市の皆さまが自らの主体的選択によって自分の可能性を広げ、地域でいきいきと活躍できる社会を共に築いてまいります。

※：全国に展開するポーラのショップの中で、カウンセリングやエステなどをはじめとした美容を通じてお客さまのありたい姿を引き出し価値を提案する、プロフェッショナルな販売員。

### 連携事項・具体的取り組みイメージ

- (1) 健康づくりに関すること
- (2) 女性活躍支援に関すること
- (3) 子育て支援に関すること
- (4) 就職支援に関すること
- (5) その他、地域の更なる活性化、  
共創によるまちづくりの推進に関すること



締結式の様子

左：山口県宇部市 市長 篠崎圭二  
右：株式会社ポーラ TB営業本部 中四国・九州地域 室長植田久美